

## ステップ1 現状把握(正社員)-1

### <基礎4項目>

#### ①採用した労働者に占める女性労働者の割合

直近の事業年度(平成30年度、H30.4.1~H31.3.31)

A: 女性の採用者数  
(中途採用含む) **8名**

B: 採用者数  
(中途採用含む) **14名**

#### ①採用した労働者に占める女性労働者の割合

$A \div B \times 100(\%)$  **57.1%**

(目安の値=20%以上)

雇用管理区分	男	女	合計	割合	目安値超
常勤医師	0	対象者なし	対象外	対象外	対象外
常勤医療技術者	1	3	4	75.0%	○
常勤看護師	2	1	3	33.3%	○
常勤准看護師	3	2	5	40.0%	○
常勤補助者	0	2	2	100.0%	○
計	6	8	14	57.1%	○

## ステップ1 現状把握(正社員)-2

<基礎4項目>

### ②男女平均勤続年数の差異

A: 女性の平均勤続年数 10.80 年

B: 男性の平均勤続年数 10.63 年

### ②男女平均勤続年数の差異

$A \div B \times 100(\%)$  101.6 %

(目安の値=70%以上)

雇用管理区分	男	女	平均	割合	目安値超
常勤医師	5.8	2	3.90	34.5%	対象外
常勤医療技術者	12.6	11.2	11.90	88.9%	○
常勤看護師	18	17.8	17.90	98.9%	○
常勤事務職	14.2	13.5	13.85	95.1%	○
常勤准看護師	7.5	13	10.25	173.3%	○
常勤調理員	8.8	7.5	8.15	85.2%	○
常勤補助者	7.5	10.6	9.05	141.3%	○
平均	10.6	10.8	10.7	101.6%	○

## ステップ1 現状把握(正社員)-3

<基礎4項目>

### ③労働者の各月ごとの平均残業時間数等の労働時間の状況

A: 各月の対象労働者の残業時間数の合計  
(法定時間外労働+法定休日労働)

B: 対象労働者数

③労働者の各月ごとの平均残業時間数等の労働時間の状況  
(A÷B)

各月	普通残業時間	深夜残業時間	残業時間数合計	対象労働者数	平均残業時間
平成30年4月	424:31	12:10	436:41	269	1:37
平成30年5月	460:41	6:05	466:46	266	1:45
平成30年6月	408:41	8:10	416:51	266	1:34
平成30年7月	396:14	6:12	402:26	267	1:30
平成30年8月	524:43	5:45	530:28	264	2:00
平成30年9月	595:03	10:59	606:02	263	2:18
平成30年10月	546:56	28:11	575:07	265	2:10
平成30年11月	429:21	3:50	433:11	264	1:38
平成30年12月	427:31	2:55	430:26	265	1:37
平成31年1月	344:38	9:56	354:34	262	1:21
平成31年2月	331:53	9:50	341:43	262	1:18
平成31年3月	363:01	2:50	365:51	260	1:24
単位	(時間:分)	(時間:分)	(時間:分)	(人)	(時間:分)

## ステップ1 現状把握(正社員)-4

<基礎4項目>

### ④管理職に占める女性労働者の割合

A: 女性の管理職者数 14 人

B: 管理職者数 21 名

### ②男女平均勤続年数の差異

$A \div B \times 100(\%)$  66.7 %

(目安の値=20%以上)

	男	女	合計
部長職	1	1	2
管理者	0	0	0
課長職	6	13	19
合計	7	14	21

## ステップ1 現状把握(正社員)-5

＜図表2 基礎3項目による女性の活躍状況のタイプ分類＞

	採用した労働者に占める女性労働者の割合	男女平均勤続年数の差異	管理職に占める女性労働者の割合	特徴や課題
目安の値	20%以上	70%以上	20%以上	
清和会	57.1	101.6	66.7	(%)
タイプ6	○	○	○	採用女性割合が高く、就業継続もできており、管理職割合も高い。男女間の賃金格差や女性役員割合等、さらなる女性活躍推進に向けて課題はみられないか。